

85^キ級で準優勝

ウエートリフティング

全国へ古久保君(田辺工業)



古久保瞬君
田辺工業3年

県高校総体ウエートリフティング競技はこのほど、和歌山市の和歌山東高校であり、男子85^キ級で田辺工業3年の古久保瞬君が標準記録を突破して準優勝。8月に兵庫県明石市である全国高校総体(インターハイ)出場を決めた。

古久保君は、バーベルを一口气に頭上へ引き上げる「スナッチ」で85^キ、いったんバー

ベルを胸まで上げてから頭上に持ち上げる「ジャーク」で100^キに成功。合計185^キとし、優勝した紀北工業の選手(合計205^キ)に次ぐ2位となった。

インターハイには、階級ごとに設定した標準記録を超え、3位以内に入らないと出場できない。古久保君が出場した階級の標準記録は185^キだった。県からの出場枠は全階級合わせて「9」あったが、標準記録をクリアしたのは6人だけだった。古久保君は今回、スナッチで自己記録の83^キを更新した。

古久保君は「インターハイ出場を決められてよかった。秋の国体出場も懸かっているので、練習量を増やして自分のベストを上げて臨みたい」と話している。国体の出場枠は「3」で、インターハイに出る6人の中から選ばれる。

田辺工業からのインターハイ出場は4年連続になる。

県総体での各階級の上位3人は、近畿総体(19、21日、兵庫県尼崎市)に出場する。田辺工業からは古久保君のほか、男子56^キ級で合計124^キを上げて準優勝した3年の家高庄太君も出る。